

収縮低減剤

ヒビダンB

近年、コンクリート構造物の長寿命化、高耐久化の要求から、コンクリートの乾燥収縮によるひび割れの抑制対策に関心が高まっています。

ヒビダンBはJIS A 6211「コンクリート用収縮低減剤」に適合する収縮低減剤です。

ヒビダンBを用いることで、耐久性に優れたコンクリート構造物の構築が可能になります。

特長

- 優れた界面活性効果により、モルタル・コンクリートの乾燥収縮を大幅に低減することができます。
- 使用量に応じて乾燥収縮を約5～65%低減することができます。
- ベースコンクリートのワーカビリティに悪影響を及ぼしません。
- 鉄筋や鋼材等の発錆の原因となる塩化物は含みません。

主成分・物性

主成分	外観	密度(g/cm ³ , 20°C)
ポリエーテル誘導体	淡黄色液状	0.95～1.05

使用量・使用方法

- ヒビダンBの標準使用量はレディーミクストコンクリート1m³に対して、2～35kgです。目標の性能が得られるように試し練りで最適な使用量を決定してください。
- ヒビダンBは水に溶解しますので、モルタルおよびコンクリートの練混ぜ時に、単位水量の一部としてご使用ください。
- アジテータ車に直接投入して使用することも可能です。その場合、ヒビダンBは単位水量の一部としてご使用ください。

JIS A 6211「コンクリート用収縮低減剤」による試験結果(例)

項目	品質基準	試験値*
フロー値比 (%)	85以上	99
凝結時間の差 (分)	始発	120以下
	終結	180以下
圧縮強さ比 (%)	材齢7日	80以上
	材齢28日	85以上
長さ変化比 (%)	乾燥期間7日 ^{a)}	70以下
	乾燥期間28日 ^{a)}	75以下

注^{a)}:乾燥期間はJIS A 6211の保存期間

試験モルタル1バッチの配合のヒビダンBの使用量7.7g/合計質量

*:一般財団法人 日本建築総合試験所で実施した形式評価試験結果

コンクリート試験結果(例)

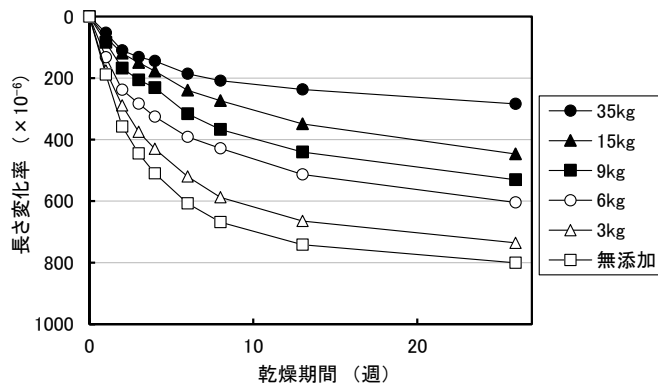
水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単位量(kg/m ³)				ヒビダン B (kg/m ³)
		水	セメント	細骨材	粗骨材	
50.0	46.2	175	350	806	965	0, 3, 6, 9, 15, 35

《使用材料》

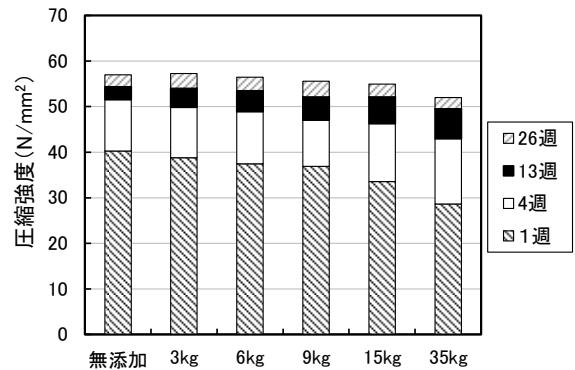
セメント：普通ポルトランドセメント
(密度:3.16g/cm³)
 細骨材：陸砂 70vol.%と砕砂 30vol.%の混合砂
(表乾密度:陸砂 2.58g/cm³、砕砂 2.68g/cm³)
 粗骨材：碎石 2005A
(表乾密度:2.68g/cm³)
 混和剤：AE 減水剤(高性能タイプ) セメント質量×1.0%
 :ヒビダンB

《試験条件》

目標スランブ :18cm
 目標空気量 :4.5%
 コンクリート温度 :20°C
 添加方法 :混和剤は単位水量の一部として用いた。
 長さ変化試験:JIS A 1129 に準拠
 圧縮強度試験:JIS A 1108, 標準水中養生



長さ変化試験結果



圧縮強度試験結果

取扱い上の注意事項

- 取扱い時は、保護メガネ、保護手袋等、保護具を着用してください。
- 目に入った場合は、ただちに清澄な水でよく洗浄した後、医師の手当てを受けてください。
- 万一誤飲した場合には胃の内容物を吐かせ、ただちに医師の手当てを受けてください。
- 作業後は手指や製品に触れた部分を水でよく洗浄してください。
- 詳細な内容が必要な場合は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

荷姿

- 17kg缶 / 180kgドラム

竹本油脂株式会社

本社・研究所	〒443-8611	愛知県蒲郡市港町 2-5	TEL.0533-68-2118	FAX.0533-68-1339
東京営業所	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 3-20-5 S-GATE 八丁堀 3F	TEL.03-3553-6912	FAX.03-3553-6920
大阪営業所	〒541-0054	大阪府大阪市中央区南本町 4-5-20 住宅金融支援機構・矢野ビル 9F	TEL.06-6243-3306	FAX.06-6243-3347
九州営業所	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東 2-8-10 東福第三ビル 2F	TEL.092-431-4355	FAX.092-473-8605

●このカタログに記載の商品はことわりなく仕様や取り扱いを変更する場合があります。
 ●ここに記載された事項は、弊社での標準的な試験に基づくデータであり、現場での多岐にわたる条件下での性能を保証するものではありません。